メールの URL フィルタ スキャン失敗へのソリューション

目次

[はじめに](#)
[問題](#)
[解決策](#)
[コンテンツ フィルタを使って](#)
[メッセージ フィルターを使って](#)
[関連情報](#)

概要

この資料は URL フィルタ スキャン失敗メールのためのシナリオおよびソリューションを on Cisco 記述したものです。 URL フィルタは Cisco E メール セキュリティ アプライアンス（ESA）、Cisco クラウド E メール セキュリティ（CES）で有効に なり、スキャンは失敗します。

問題

URL フィルタ スキャンが失敗するシナリオは下記のとおりです:

- URL 評判およびカテゴリを得ることが不可能。
- メッセージの短くされた URL を拡張することが不可能。
- メッセージ ボディまたはメッセージ添付ファイルの URL の数は最大 URL 走査限界を超過します。

注: URL フィルタ スキャン失敗操作は AsyncOS 11.1 で前にしか適用し。

解決策

処理するオプションを表しているメッセージ フィルターにオプションがありませんまたはコンテンツ フィルターの状態は壊れる URL フィルタ スキャンします。

URL フィルタ スキャンが失敗するとき、ESA はヘッダをメールにこれらの付加します:

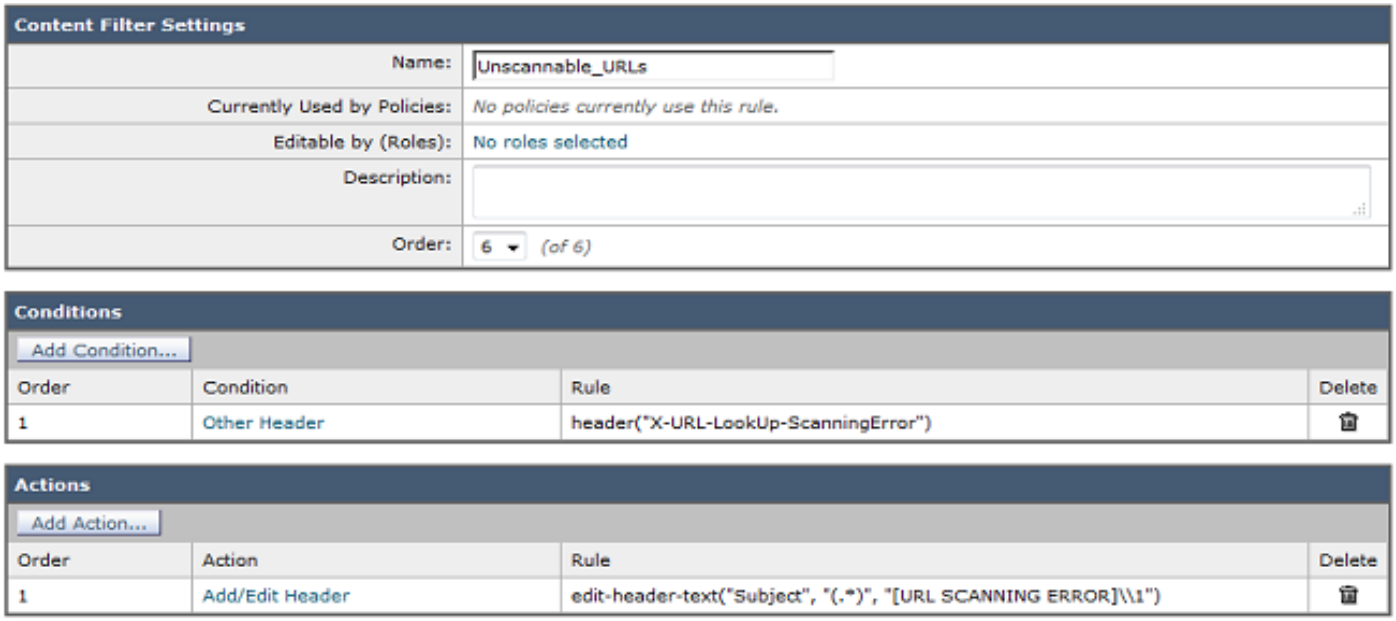
```
X-URL-LookUp-ScanningError
```

コンテンツ フィルタを使って

1. へのナビゲート **GUI > 着信か発信コンテンツ フィルタ**。
2. コンテンツ フィルターの発注を、作成される新しいフィルタ現在の URL フィルタリング コンテンツ フィルターの下であるなります確認して下さい。
3. 『Add Filter』 をクリック して下さい...

4. フィルタを挙げ、URL フィルタリング なコンテンツ フィルターの下でそれを発注して下さい。
5. 『Add』 をクリック して下さい**状態を...**
6. **他のヘッダ**および Radio ボタン **ヘッダ 存在を**選択して下さい。
7. ヘッダー名: テキストボックスは、**「X URL ルックアップScanningError」を**追加します。
8. このメールに優先 する操作を追加して下さい。
9. 変更を送信し、確定します。

サンプル コンテンツ フィルタの出力例はイメージに示すようにあります。



メッセージ フィルターを使って

注: URL フィルタ スキャン失敗の処置をとるために、URL フィルタはメッセージ フィルター レベルでする必要があります。

1. CLI にログインします。
2. コマンド **フィルターを**実行して下さい。
3. **コマンド リストを**実行して下さい。
4. URL フィルタリング なメッセージ フィルターの発注に注意して下さい。
5. **新しい**コマンドを実行して下さい。
6. URL フィルタ スキャン エラー イベントの適切な行動を奪取 するためにメッセージ フィルターを挿入して下さい。 サンプル フィルタはここに提供されます。
7. オプション： コマンド**移動を**実行し、電流 URL フィルタ メッセージ フィルターの下でこの新しいフィルタを移動して下さい。
8. 変更を送信し、確定します。

```
Unscannable_URL_Filter:
if header("X-URL-LookUp-ScanningError")
{
edit-header-text("Subject", "(.*)", "[URL SCANNING ERROR]\\1");
}
.
```

関連情報

- Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス - エンド ユーザ ガイド
- ESA URL フィルタリング有効化とベスト プラクティス
- テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems